



①



②



③



④



⑤



⑥

厳しい寒さのため、何日かぶりに園のプールに氷が張っていました。登園した子どもたちは、プールの氷を見つけたら大はしゃぎしていました。室内遊びを終えた大勢の子どもたちは、園庭に出るとすぐにプールの周りに集まってきました。シャベルを手にした子どもたちが、プールの氷を割って氷を集めていました。「園長先生、見て！」氷を手にした子どもは、その厚さに驚いていました。大きな氷をプールから取り出した子どもたちは、じっくりとその氷の観察を行っていました。

日中は日差しがあっても、上着なしではいられない一日でした。しかし、昔から「子どもは風の子」と言われるように、子どもたちにとっては寒さなど全く関係ないようで、みんな元気に園庭に出て身体を動かして遊んでいました。園庭は、子どもたちの笑顔で溢れていました。

(①②年少組の子どもたちの様子 ③④年中組の子どもたちの様子 ⑤⑥年長組の子どもたちの様子)